

岐阜新聞真学塾

出題 螢雪ゼミナール

大垣駅前校・福手達雄

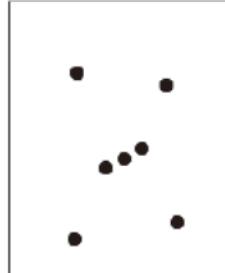


普段は高校生に数学を教えていますが、理科も好きです！楽しい理科の世界を届けます！

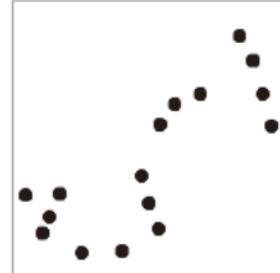
問題【理科】

次の星座の名前を答えなさい。

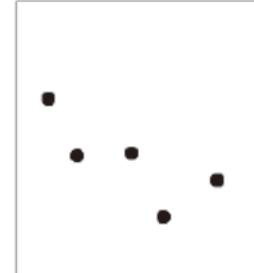
(1)



(2)



(3)



豆知識 雑学コラム

さそり座 実際に見よう

星座は全部で88座あります。その中でも有名な星座を問題にしましたが、実際に見たことはあるでしょうか？

(1)のオリオン座や(3)のカシオペヤ座は形が特徴的なので、一目見てあれだ！ となったことがあると思います。ただ(2)のさそり座を見て、「さそり座だ！」と気が付く人はあまりいないと思います。どうやったら覚えられるでしょうか？

中国の古いことわざで、「左図右書」という言葉があります。左に図、右に文字をかくと、頭に入りやすいという先人の知恵です。視野の右側は左脳が、左側は右脳が処理します。左脳は文章の処理能力が高く、右脳は図の認識能力が高いので、左に図、右に文字となっているものは、覚えやすくなります。昔の中国人は、経験則でこれがいい方法だとわかり、言葉として伝わっていることを思うとすごいですね。ということで、「左図右書」を意識して、ノートの左側に図を描き、右側に文字を書けば、覚えやすいノートが出来上がります。特に理科は図が多い科目なので、この方法が大活躍します。

また、体験する、感動するなどしたときも記憶に残りやすいです。梅雨が開ければ夏のシーズンになります。さそり座は夏に見られるので、実際に見て目と記憶に焼き付けましょう！

最後に、定期テストが近くなつたので、普段のノートづくりで「左図右書」を意識すること、「これはすごい！」、「目からうろこだ！」と感動をしながら授業を受けることを守っていきましょう！ 螢雪ゼミナールでは感動できる授業が待っていますよ！

【解答】

(1) オリオン座 (2) さそり座 (3) カシオペヤ座